

作成年月日	平成22年4月5日
作成部局課	企画県民部政策室ビジョン課

21世紀兵庫長期ビジョンの点検・見直しについて
(全県ビジョン・フォローアップのための中間報告とりまとめ)

1 趣 旨

策定から9年を経過した21世紀兵庫長期ビジョンについて、人口減少などの時代潮流の調査研究の成果も踏まえながら、平成21年度から現ビジョンの点検・見直し作業を進め、全県ビジョンの将来像を補う、めざす姿を示すとともに、実現のための課題と重点方策をとりまとめる。

また、地域ビジョンにおいても地域像を見直し、県民の取組方向をとりまとめる。

2 全県ビジョンの見直し

(1) 「全県ビジョン・フォローアップのための課題と協働戦略」(仮称)の作成

平成23年度半ばを目途に全県ビジョンを見直し、「全県ビジョン・フォローアップのための課題と協働戦略」(仮称)を作成する。

[内容案]

めざす姿をわかりやすく提示

・現行ビジョンの社会像をよりわかりやすく、県民がより取り組みやすい形で示す。

〔 現行ビジョンの社会像を修正するのではなく、県民共有の目標となるわかりやすい将来像を補完するものとして追加する 〕

めざす姿を実現するための協働した取組

・めざす将来の姿を実現するため、課題とさまざまな主体による重点的な取組を協働戦略としてとりまとめる。

(行政だけでなく、県民、企業、団体、NPO等さまざまな主体の取組指針を示す)

想定年次

・ビジョン策定から約10年を経過したことを踏まえ、次のとおりとする。

展望年次(将来の姿を考えるために見通しておく時期): 2030年頃 2040年頃

想定年次(ビジョンの実現に向けた取組の時期): 2015年頃 2020年頃

(2) 平成21年度末における中間報告のとりまとめ(全体概要:別紙1)

・めざす将来像と取組方向について、今後の幅広い県民の議論の素材、検討の足がかりとする。

とりまとめ主体: 長期ビジョン推進委員会

内容

ビジョン策定後顕著になった時代潮流

・人口減少社会の到来や価値観の変化、世界規模での構造変化、地球の限界という時代潮流の変化に伴うさまざまな社会現象を示す。

「兵庫の可能性 - 俯瞰のためのシナリオ群」(概要:別紙2)

・これまでの時代潮流の調査研究成果を踏まえ、30年後の兵庫のさまざまな可能性を、「持続する地域」「豊かな生活」「世界に開かれた兵庫」の観点から12のシナリオ群で描き、よりわかりやすく、ともに考え、取り組みやすい県民の行動指針となるよう示す。

「兵庫の可能性を開花させるための課題と協働戦略の方向性」(概要：別紙3)

- ・シナリオ群から明らかになった、重点的に取り組むべき課題に対処し、めざす姿を実現するためのさまざまな主体の協働戦略について、方向性をとりまとめる。

新たな地域力指標づくり

- ・地域の現状・課題を把握するのに役立ち、「21世紀兵庫長期ビジョン」の点検・見直しでの活用をはじめとして自立的な地域づくりのツールともなる「地域力指標」を作成する。

3 地域ビジョンの見直し(概要：別紙参考)

- ・地域ビジョン策定後の地域の変化や、5期10年の地域ビジョン委員活動をはじめとする地域づくり活動の成果を踏まえ、めざす地域像の再構築などの見直しを行い、改訂版をとりまとめる。
- ・このため、地域夢会議での意見の集約などをもとに、これからの地域づくりの方向性を中間報告としてとりまとめ、23年度半ばを目途に改訂版をとりまとめる。

[改訂版に盛り込む内容]

- ・改訂版は、地域の多様な主体の参画と協働のもと、これからの地域像と実現のための県民主体の協働プロジェクトや県民行動プログラムの内容など、取組の指針となる具体的事例も盛り込み、今後の地域づくりの方向性を示す。

[地域における現在の検討状況]

阪神南・北地域 - 阪神南・北が共有する「阪神地域ビジョン」とする方向で検討
東播磨地域 - 基本理念を「水辺・ものづくりのまちで生きる」とする方向
北播磨地域 - 北播磨特有の課題を踏まえ、ハートランドの4つの目標を修正へ
中播磨地域 - 城下町としての姫路、播磨の“みやこ”を打ち出す方向
西播磨地域 - 基本理念を「光と水と緑でつなぐ」とすることを検討
但馬地域 - 但馬の祭典20周年をシンボルプロジェクトにする方向
神戸、丹波、淡路地域は方向性を検討中

4 平成22年度の取組

(1) 全県の進め方

長期ビジョン審議会の開催

- ・全県ビジョンのフォローアップ版を審議する。各地域ビジョンの検討状況報告もを行い、各地域の情報共有を図る。
- ・総会のほか、「持続する地域構造」「豊かな生活」「世界に開かれた兵庫」のテーマごとにも開催する。

きめ細かな意見交換

- ・全県対象の兵庫みらいフォーラム：2回開催

各地域から地域ビジョンの検討内容を報告し、地域ビジョン相互の情報共有や全県ビジョンへの反映に向けて議論を展開する。

- ・地域での出前ミニフォーラム：

神戸阪神、東北播磨、中西播磨、但馬丹波、淡路の各1回程度。1回50名。圏域の地域団体、実践活動家、NPO、市町等を対象に行う。

若者からの意見募集

兵庫の将来を担う若者・青年層からの意見を反映させるため、以下のアンケート、提案募集を実施する。

青年会議所（JC）と連携した子ども県議会参加中学でのアンケート

青年会議所会員への兵庫の将来像についてのアンケート

インターンシップ推進プランを活用した高校生からの提案募集

大学コンソーシアムひょうご神戸の事業と連携した大学生からの提案募集

県民の夢ネットワークを活用した情報提供と提案募集

地域 SNS「ひよこむ」を活用して構築した「県民の夢ネットワーク」(21 年度設置済)を通じ議論の素材を提供し、多様な意見を聴取して、集約していく。

県民の夢データベースを活用した意見集約

意見分析システムである県民の夢データベース(21 年度設置済)を活用し、各種のアンケートや意見交換、地域夢会議やみらいフォーラム、地域での出前ミニフォーラムなどの機会を捉え、さまざまな主体の意見を集め、全県ビジョンのフォローアップに反映させる。

(2) 地域での進め方

さまざまな機会、主体との意見交換により、地域像や取組方向の議論を深め、最終とりまとめに反映。

・地域夢会議：各地域 2 回

改訂版の中間報告をもとに、若者や企業等の幅広い参画を得て議論が深まるよう、具体的なテーマによる取組の議論など開催方法を工夫しながら実施する。

・地域ビジョン委員会：

第 5 期地域ビジョン委員を中心に、委員会や部会で幅広く意見交換を行う。

・幅広い参画による議論の場：

地域ビジョン委員だけでなく、委員 OB、NPO 等地域活動団体、各種地域団体関係者、学識者等を中心に、21 年度に各地域で設置した点検・見直し検討のための開かれた場を活用して意見交換を行う。

・市町・圏域の地域団体との意見交換：

市町行政関係者や圏域の地域団体等ともきめ細かく意見交換を行う。

5 地域ビジョン推進のしくみの検討

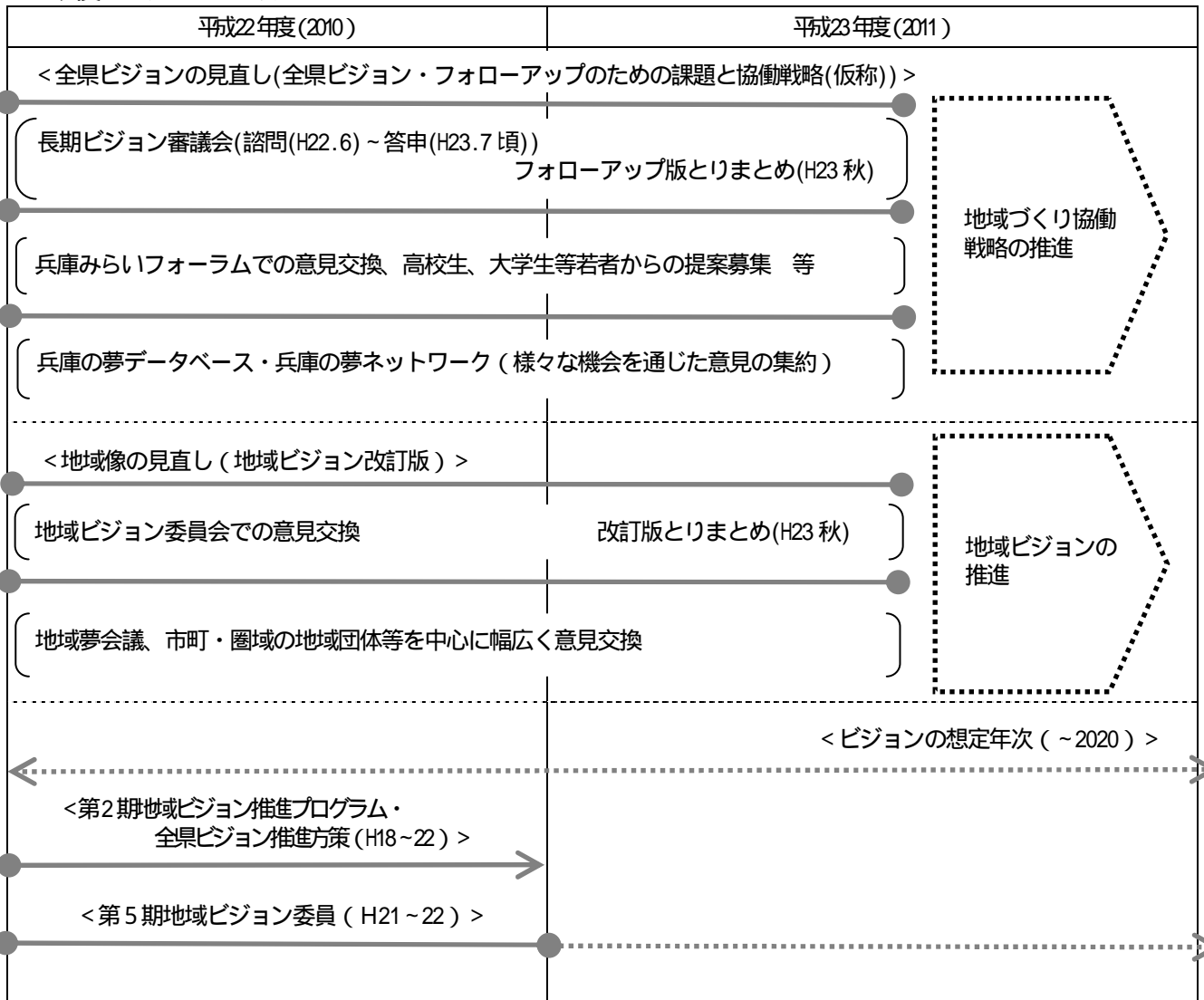
地域ビジョンがめざす地域像の実現に向けて、地域をあげた取組につながるよう、より広範に地域ビジョンに共感、共鳴する地域の実践活動家、ボランティア活動グループ、圏域の地域団体、企業等地域で活動するさまざまな人たちを巻き込みむしくみについて、地域ビジョンの見直しの中で幅広く検討する。

6 ビジョン実現のための新たな地域力指標の検討（美しい兵庫指標の見直し）

・ビジョンの実現状況のフォローアップのため、「豊かさ」や「安全安心」の視点から、県内地域の特性を浮き彫りにし、地域の現状、課題を把握する「地域力指標」を作成する。

・住民をはじめ地域づくりに取り組む人に、新しい気づきや共通理解をもたらし、自立的な地域づくりの実践を促すような指標づくりをめざす。

<今後のスケジュール>



全県ビジョン・フォローアップのための課題と協働戦略（仮称）[中間報告]の全体像

中間報告の趣旨（本編第1部）

全県ビジョン見直しの必要性

ビジョン策定後の時代潮流の変化に伴う様々な地域課題の顕在化
 5期10年の地域ビジョン委員活動の積み重ねをはじめ県民主体の行動の広がり
 ビジョンは元々コミュニケーションのツール・プロセスを重視し、参画と協働を基本姿勢に取り組む
 これらを踏まえ、ビジョン実現に向けた県民の取組がさらに広がるよう、よりわかりやすく、より取り組みやすい
 形で全県ビジョンをフォローしていくことが必要

中間報告とりまとめの視点

人口減少等の潮流変化を地域のデザインを見直す好機として生かし、
 つながりから生み出す元気で豊かな兵庫の姿を描き、取り組むべき課題と方向性を提示

議論を深めるための素材

地域・全県での議論の素材(多様な主体の参画により議論を深め、全県ビジョンの見直しにフィードバック)

調査研究の取組：時代潮流の調査研究(H19～21)

- ・3つのユニットで調査研究を展開
- 持続可能な地域構造 生活の豊かさ 世界の中の兵庫
- (地域・団体・企業への聞き取り調査(約300名)、県民意識調査の実施、将来人口等の推計、GISによる地域分析、様々な統計データの分析等)

県民との議論の積み重ね

- ・地域夢会議(県民局単位)
- ・みんなの夢会議・兵庫みらいフォーラム
- ・長期ビジョン推進委員会
- ・県民の夢ネットワーク・データベース等

潮流変化に対応した地域の動きを踏まえて

兵庫の可能性 - 俯瞰のためのシナリオ群（本編第3部）

- ・これまでの調査研究、様々な県民の取組や意見交換の成果を取りまとめ
- ・全県ビジョンの社会像をフォローするものとして、目指す姿をわかりやすく提示
- ・課題群の解決に取り組む兵庫の将来像を地域や生活の場面に即して描く

< 持続する地域 >

- 1 農山漁村の小規模集落の姿から考える
- 2 多自然地域の中心都市の姿から考える
- 3 郊外のニュータウンの姿から考える
- 4 瀬戸内臨海部の都市の姿から考える
- 5 あるものを守り活かす地域の姿から考える
- 6 地域の自立の姿から考える

< 豊かな生活 >

- 7 暮らしの豊かさから考える
- 8 地域のしごとと働き方から考える
- 9 高齢者の視点から考える

< 世界に開かれた兵庫 >

- 10 多文化共生で暮らす姿から考える
- 11 フロンティア技術と産業の姿から考える
- 12 人材立県兵庫が内外の課題解決に貢献する姿から考える

双方向で内容を深める

地域ビジョンの点検見直し

21世紀兵庫長期ビジョン(H13.2) 策定時に想定していた時代潮流

1 少子・超高齢社会への移行

人口減少と高齢化
 経済の活力減退と地域社会での生活機能の維持困難
 投資力の減退や若年労働力の減少等による経済の活力低下
 高齢者や女性の進出などを考慮した生産年齢人口の新たなとらえ方
 社会ストックの多様な活用
 健康長寿社会づくりの総合的推進

2 社会の成熟化と社会システムの変革

価値観の多様化
 不安定な社会現象の出現
 ネットワーク型コミュニティの形成
 成熟社会にふさわしい社会システム

3 ポーダレス化の進展

経済のグローバル化と大競争時代の到来
 大交流時代の到来と多文化共生社会
 ポーダレス化による新たな結びつき

4 環境に関する危機的時期の到来

地球環境の悪化と人類社会の危機
 社会経済システムの転換
 自然活用型産業の多面的機能の発揮
 環境と共生するライフスタイルの確立

5 高度情報社会の展開

情報通信技術革命
 情報格差と新しいコミュニケーションの可能性
 情報社会に対応した社会システムの変革

ビジョン策定後顕著になった時代潮流（本編第2部）（潮流変化に伴う様々な社会現象）

< 人口減少社会の到来 >

- ・人口減少・偏在化(集住化と疎住化)
- ・少子化・超高齢化(単身高齢者・要介護者の増加)
- ・農山漁村集落の衰退、耕作放棄地の拡大
- ・森林の荒廃、獣害の拡大、土砂災害の拡大
- ・賑わいを失う地方都市・郊外ニュータウン
- ・一部の都心部への集住化
- ・空き地・空き施設の増加
- ・中心市街地商店街の空洞化
- ・社会の担い手・支え手の減少

< 価値観の変化 >

- ・生活の個化(単身者の増加、世帯規模の縮小)
- ・未婚化、晩婚化、夫婦の出生力の低下
- ・所得減少・生活不安の拡大
- ・つながり方の変化(薄く広くへ)
- ・利便性や速度の追求
- ・将来の「見えなさ」感の拡大

< 元気な高齢者の増加 >

- ・元気な高齢者の増加
- ・農やスローライフ志向の高まり

< 世界規模での構造変化 >

- ・多文化・グローバルな競争の激化
- ・国内市場の縮小・生産拠点の海外移転
- ・雇用の不安定化、失業者・無業者の増加
- ・外国人県民の増加

< 地球の限界 >

- ・化石燃料等資源の制約
- ・地球温暖化等の気候変動
- ・生物多様性の危機、生態系のかく乱
- ・省エネ型の生活志向の拡大

< 情報化の光と陰 >

- ・生活に浸透する情報通信技術
- ・つながる世界
- ・ネット犯罪や青少年への有害情報の氾濫

兵庫の可能性を开花させるための課題と協働戦略の方向性（本編第4部）

- ・シナリオ群から戦略的に取り組むべき課題を抽出
- ・シナリオ実現のための協働戦略の方向性を提示

(戦略的に取り組むべき課題群)

< 基本課題 >

- ・人口減少・偏在化への対応
- ・少子化・超高齢化への対応
- ・様々な面での格差(格差感)の拡大への対応
- ・多文化など世界規模での構造変化への対応
- ・気候変動・資源制約への対応

< 持続可能な地域構造への転換 >

- ・人口偏在化と地域空間劣化への対応
- ・生活持続の基盤づくりと自立拠点の形成
- ・空間活用による食料自給率の向上
- ・エネルギー自給率の向上
- ・環境負荷の低い持続可能な地域づくり
- ・地域の自立を促す仕組みづくり
- ・地域資源の再評価と活用

< 生活の豊かさの向上 >

- ・多層的なつながりの再生
- ・地域で助け合う住まいの実現
- ・質の高い保健・医療・福祉サービスの提供
- ・豊かさの裏側問題(自殺等)への対応
- ・若者の社会参加・就労支援対策
- ・ワークライフバランスの実現
- ・何度でもやり直しできる雇用就業環境整備
- ・地域課題に取り組む社会的起業の育成

< 世界の中の兵庫の魅力向上 >

- ・競争力の高い産業の育成
- ・兵庫の場所・モノ・サービスの価値向上
- ・世界に開かれた地域づくり
- ・創造的な人材の集積
- ・次代を担う兵庫人材の育成
- ・蓄積された智慧と経験を生かした国際貢献

地域づくり協働戦略の方向性

H22にさらなる議論を積み重ね、全県ビジョンのフォローアップ・地域ビジョンの改訂へ
 (地域の豊かさや安全安心を示す地域力指標の研究・具体化も合わせて実施)

第3部 兵庫の可能性 - 俯瞰のためのシナリオ群【概要】 人口減少を単なる脅威と捉えるだけではなく、逆手に取って、地域空間のデザインを見直す好機として生かす！

持続する地域

1 農山漁村の小規模集落の姿から考える (本編 P4)

・人口が減少していく中で、二地域居住や都市農村交流などの交流人口の拡大と集落内での将来像の共有などにより、集落が持続する道筋を描く。

【キーワード】

・交流人口や移住者の拡大 ・ネット活用のホームワーク ・集落点検と土地の棚卸し

【実現に向けた課題】

・受入側の体制整備 ・就農支援
 ・集落運営ルールの見直し ・空き家のマッチング
 ・自然エネルギー活用促進 ・地域再生人材の育成
 ・自治体・地域の協働 ・流域単位の森林管理

2 多自然地域の中心都市の姿から考える (本編 P12)

・多自然居住地域の中心都市において、生活支援機能がまちなかに集約され、生活の質が向上し、人口流出も抑制される道筋を描く。

【キーワード】

・まちなか機能の集約化 ・地域住民の結束 ・空き家等の活用促進 ・住民主体の交通インフラ

【実現に向けた課題】

・行政・住民・企業間の情報共有・合意形成
 ・高齢者の生活を支える交通網や宅配サービス整備
 ・所有と利用の分離、空き家のマッチング
 ・地域づくりの担い手の育成

3 郊外のニュータウンの姿から考える (本編 P22)

・郊外ニュータウンの住環境が高質化し、子育て世代の流入が進み、世代バランスのとれたゆとりあるまちになる道筋を描く。

【キーワード】

・職住近接 ・二戸一住宅や減築によるゆとり
 ・住民主体の地域経営

【実現に向けた課題】

・若年世代の住宅取得支援、高齢者の駅前居住促進
 ・隣地の取得を促進するしくみ、テレワークの普及
 ・地域経営への住民参画・合意形成、人材育成
 ・自然エネルギー活用に適した都市設計・地域連携

4 瀬戸内臨海部の都市の姿から考える (本編 P32)

・人口減少による適住化が進み、低炭素な都市構造・ライフスタイルの実現により、快適で魅力のある都市となっていく道筋を描く。

【キーワード】

・過密から適住へ、コミュニティの垂直化、
 ・超高齢住宅 ・歩いて生活できる都市

【実現に向けた課題】

・住み替え循環の仕組み ・住・工の調和的共存
 ・高齢者向けサービスの充実 ・垂直型と既存の両コミュニティの連携 ・街路・空間の歩行者への再配分 ・低炭素インフラの整備

5 あるものを守り活かす地域の姿から考える (本編 P48)

・身近な農林水産品、歴史文化等が魅力的な資源として再評価され、ネットワーク化により新たな価値を生み出し、地域が活性化する道筋を描く。

【キーワード】

・農林水産品の6次産業化 ・上下流連携
 ・生態系サービスの評価 ・あるもの探しと活用

【実現に向けた課題】

・新規就農支援 ・森林管理の効率化
 ・地域ぐるみの豊かな海づくり
 ・生態系サービスの可視化 ・地域住民の気づき、巻き込み ・地域資源の掘り起こし、物語化

6 地域の自立の姿から考える (本編 P60)

・住民自ら地域運営に乗り出す動きの拡大とともに地域人材の育成が進み、持続する地域づくりが広がっていく道筋を描く。

【キーワード】

・地域専門人材 ・資金循環 ・地域の共助 ・都市間地域間連携 ・県境を越えた広域連携

【実現に向けた課題】

・地域再生人材育成拠点の整備 ・地域ぐるみの教育
 ・住民・企業の社会貢献を促す動機付け
 ・コミュニティビジネスの促進 ・気軽に集まるたまり場づくり ・地域ニーズの把握

豊かな生活

7 暮らしの豊かさから考える (本編 P70)

・家族の縮小などライフスタイルの変化のなか、地域や人との多層的なつながりの再生、選択の多様性により暮らしの質が高まっていく道筋を描く。

【キーワード】

・つながりの豊かさ ・安心の出産育児 ・ワークライフバランス ・確かなセーフティネット

【実現に向けた課題】

・地域活動に参加しない層の巻き込み
 ・家庭、地域、企業の連携による子育て
 ・利便性の追求と環境への配慮とのバランス
 ・正規・非正規間の賃金格差の解消

8 地域のしごとと働き方から考える (本編 P80)

・「しごと」をめぐる環境が厳しさを増す一方、多様なしごとや働き方が定着し、誰もが生涯現役で力を発揮するしくみが整っていく道筋を描く。

【キーワード】

・やりがいしごと、住民起業・高齢者向けサービスの充実 ・生涯現役 ・何度も挑戦できる環境

【実現に向けた課題】

・NPO や社会的起業を人的、資金的に支える仕組み
 ・産業の高付加価値化による活性化
 ・高齢者関連のしごとの広がり
 ・実践的で身近な職業訓練

9 高齢者の視点から考える (本編 P92)

・高齢者が生涯現役の自立した主体になるとともに、世代をつなぐ結節点の役割を担うことで、つながりと共助のしくみが整っていく道筋を描く。

【キーワード】

・健康寿命の伸長 ・元気高齢者の増大 ・若年からの人生設計 ・地域の要となる高齢者

【実現に向けた課題】

・高齢者の健康づくり支援 ・生活資金の手段確保
 ・介護人材の育成 ・実践的な能力開発システムの構築
 ・高齢者のしごとの場づくり ・医療偏在の解消 ・多世代が参加できる場づくり

世界に開かれた兵庫

10 多文化共生で暮らす姿から考える (本編 P102)

・世界の人々から選ばれる魅力ある地域づくりが進み、全ての県民が多様な文化を共有し互いに高め合う世界都市・兵庫になっていく道筋を描く。

【キーワード】

・経済のグローバル化 ・外国人県民の増加 ・文化の多様性尊重、相互理解
 ・外国人県民が世界との結節点に

【実現に向けた課題】

・科学技術基盤の産業利用促進 ・外国人県民の生活基盤の整備 ・文化の違いを超えた相互理解の促進
 ・留学生の就業支援 ・地域資源を観光資源に繋げる取組

11 フロンティア技術と産業の姿から考える (本編 P114)

・科学技術基盤の集積を生かした先端技術やオンリーワン技術を用いたものづくりなどを通じ、アジアをはじめとする世界をリードしていく道筋を描く。

【キーワード】

・世界を先導する科学技術基盤 ・新たな価値を創造するビジネスの広がり
 ・海外企業と直結した産業活動 ・緑の産業クラスターの形成

【実現に向けた課題】

・研究成果の実用化促進 ・クラスターの形成支援 ・企業の技術開発支援と知財対策
 ・環境関連企業の立地促進 ・兵庫のブランド戦略 ・世界への兵庫の魅力発信

12 人材立県兵庫が内外の課題解決に貢献する姿から考える (本編 P124)

・世界の課題解決に向け、兵庫から多彩な人材が輩出され、兵庫の強みを生かしながら貢献していく道筋を描く。

【キーワード】

・地域はもとより世界に貢献する人材を育成する教育 ・兵庫人材の海外雄飛
 ・兵庫の強みを生かした国際的な貢献

【実現に向けた課題】

・兵庫ならではの体験学習 ・外国語教育の充実 ・NPO の国際貢献活動支援
 ・研究機関、国際機関の集積を生かした防災、減災支援
 ・環境技術の新興国への移転のしくみ ・社会企業家育成支援

さらに・・・

- ・高齢者の豊かな生活を支える「兵庫スタンダード」
 (住まい・暮らし方、交通確保、生活支援サービスなど)
- ・増える高層ビルやタワー型マンションに対応した都市防災
- ・成熟社会にふさわしい住宅・住環境

など、全県ビジョン社会像のフォローにつながるシナリオを今後検討

第4部 兵庫の可能性を開花させるための課題と協働戦略の方向性【概要】 つながりから生み出す元気で豊かな兵庫（兵庫のつながり・デザイン）

兵庫の可能性 - 俯瞰のためのシナリオ群

潮流変化に伴う様々な社会現象の全体像を見渡す中から、シナリオ実現に向けて戦略的に取り組むべき課題群を抽出

取り組むべき課題群と協働戦略の柱立て

- < 基本課題 >
 - ・人口減少・偏在化への対応
 - ・少子化・超高齢化への対応
 - ・様々な面での格差(格差感)の拡大への対応
 - ・多元化など世界規模での構造変化への対応
 - ・気候変動・資源制約への対応

< 持続可能な地域構造への転換 >

- ・人口偏在化と地域空間劣化への対応(空間活用を促す仕組みづくり)
- ・生活持続の基盤づくりと自立拠点の形成(農に対する関心の高まりへの対応)
- ・空間活用による食料自給率の向上
- ・エネルギー自給率の向上
- ・環境負荷の低い持続可能な地域づくり
- ・地域の自立を促す仕組みづくり
- ・地域資源の再評価と活用

< 生活の豊かさの向上 >

- ・多層的なつながりの再生
- ・地域で助け合う住まい方の実現
- ・質の高い保健・医療・福祉サービスの提供
- ・豊かさの裏側問題(自殺等)への対応
- ・若者の社会参加・就労支援対策
- ・ワークライフバランスの実現
- ・何度でもやり直してできる雇用就業環境整備
- ・地域課題に取り組む社会的起業の育成

< 世界の中の兵庫としての飛躍 >

- ・競争力の高い産業の育成
- ・兵庫の場所・モノ・サービスの価値向上
- ・世界に開かれた地域づくり
- ・創造的な人材の集積
- ・次代を担う兵庫人材の育成
- ・蓄積された智恵と経験を生かした国際貢献

戦略の柱立て

空間活用

環境創造

地域自立

つながり再生

安全安心

しごと再生

経済活性化

人材立県

多様な主体が協働で取り組む地域の資源を生かして取り組む

- 兵庫の資源 - 戦略の基盤
- ・様々な文化を受容し育んできた土壌
 - ・多様な人材、その経験と技術
 - ・交流を支える充実した社会基盤 等

「生かす」「変える」「守る」を見定めて

シナリオ実現のための地域づくり協働戦略の方向性(例示)

空間活用 空間を活かした活力ある地域を創出

- (持続する集落づくり)
- ・校区単位等での生活関連サービスの確保
 - ・土地の棚卸しによる集落空間再生ビジョンづくり(交流・連携による支え合いの仕組みづくり)
 - ・上下流連携による森林管理の仕組みづくり
 - ・村収めを選択した集落に対する生活維持への支援(空間活用の仕組みづくり)
 - ・奥山・里山・人里の区分など土地利用の新たな枠組整備
 - ・空間再生支援機構による空間活用・住み替え支援
 - ・建築士・大工等の連携による空き家活用の促進(暮らしを支える中心地づくり)
 - ・圏域の生活を支えるまちなかづくり(病院拠点型など)
- (地域の足となる公共交通の再編)
- ・コミュニティバスなど地域主体の公共交通運営の支援(持続する郊外づくり)
 - ・郊外の生活関連サービスの集約化・拠点化の促進
 - ・減築による住宅と街並みリニューアルでの魅力向上(郊外居住の暮らしの質の向上)
 - ・空き地活用型農園整備で身近に「農」のある生活を実現
 - ・周辺地の自然再生で自然豊かな生活空間を創出(歩いて暮らせる市街地づくり)
 - ・歩きたくなる街づくり、魅力あるオープンスペースづくり
 - ・徒歩・自転車優先の街づくり(自転車道等ネットワーク化)
 - ・自動車の進入をコントロールする中心市街地の設定

環境創造 自然の恵みを生かして豊かさを向上

- (新たな農の展開)
- ・6次産業化による第一次産業の再生
 - ・若年層・壮年層などの移住や就農支援
 - ・県民皆農の推進(空き地の農地化と農を学ぶ県民運動)(森から恵みを引き出す)
 - ・私有林の集約的管理と森林経営の確立
 - ・流域単位の木材コーディネーターの育成
 - ・森林カーボンオフセットの仕組み構築(自然エネルギーの利用拡大)
 - ・空き地・屋上等を生かした小さな発電所づくり
 - ・マイクログリッドなど分散型エネルギーの基盤づくり(環境負荷の低い都市・地域空間づくり)
 - ・食・エネルギーの自給持続の村づくり
 - ・建物の木質化(脱コンクリート)
 - ・移動手段の低炭素化(自転車通勤の拡大等)
 - ・緑の回廊づくり(すき間・空き地の森林化等)
 - ・生活・産業に溶け込むカーボンオフセットの仕組みづくり

地域自立 県民主役の地域づくりの基盤を築く

- (地域づくりの担い手育成)
- ・地域再生人材や空間管理の専門家(レンジャー)の育成
 - ・幼少期からの地域学習・体験学習(農業・介護等)の充実(地域づくりを支える基盤の整備)
 - ・地域を支える中間支援機関(大学・NPO等)の育成
 - ・様々な主体が参画する小さな自治の組織づくり
 - ・住民主体の空き空間活用やエリアマネジメントの推進
 - ・地域ファンドの仕組みの構築(地域資源の再評価・再編集)
 - ・兵庫の集落を歩き巡る「フットパスガイドブック」の作成
 - ・B級グルメ・SEA級グルメなど食を核にした集客戦略

つながり再生 家族・地域の支え合いを確かなものに

- (地域のつながりの再生)
- ・空き空間を生かした「たまり場」「寺子屋」等の開設
 - ・地域ぐるみでの子育ての仕組みづくり
 - ・地域で高齢者を見守るしくみづくり(多様な住まい方を支えるしくみづくり)
 - ・多世代居住型共同住宅整備等による隣居・近居の促進
 - ・地縁・血縁によらない多様な暮らし方を支える住宅整備(地域と関係性をもった人づくり)
 - ・学童期から社会参加意識を学ぶ地域教育プログラム
 - ・地域の高齢者や女性による子育て支援NPOの育成

安全安心 誰もが健康で長生きできる環境を整備

- (健康寿命の向上)
- ・日常生活圏におけるプライマリーケアの確保
 - ・高齢期に至るまでの健康づくりプログラムの普及促進
 - ・ターミナルケアの充実による家庭での看取り促進(ユニバーサル社会づくり)
 - ・障害者の自立生活支援・就業支援の充実
 - ・バリアフリーの推進など地域のユニバーサルデザイン化(安心して結婚・出産・育児ができる環境整備)
 - ・育児としごとが両立できる制度整備
 - ・安心して子どもを産むことができる保健医療体制の確保(安心を共有する仕組みづくり)
 - ・相談機能の充実による自殺やひきこもり予防
 - ・関係機関が連携したひきこもり等からの社会復帰の促進(防災・防犯力の高い地域づくり)
 - ・災害・犯罪に強い地域づくり(地域の危機管理能力の向上)
 - ・防災・減災の基盤づくり(土砂災害・大規模地震対策等)
 - ・食の安全安心の確保
 - ・認証食品の流通促進など地産地消の推進

< H22 にさらなる議論を積み重ね戦略的展開へ >

しごと再生 生涯現役がかなう社会づくりを進める

- (何度でも新たなしごとに挑戦できるしくみ)
- ・地域の企業等と連携し就業と直結した職業訓練の実施(若年期からの目的意識を持つ教育システム)
 - ・若者の就労意識を高める職業体験プログラムの普及(多様な働き方ができる社会づくり)
 - ・就業形態を柔軟に選択できる雇用環境整備
 - ・女性が仕事をやめないで出産・育児できる環境づくり(生涯現役が実現する社会デザイン)
 - ・高齢者の第二就業・生きがい就業支援(マッチング)
 - ・職業経験を地域活動や就業につなげるしくみづくり(多様なしごとの創出)
 - ・地域課題に取り組むコミュニティ・ビジネスの育成

経済活性化 世界を先導する科学技術・産業を支援

- (次世代産業の育成)
- ・健康・医療・介護・環境を核にした新産業の創出
 - ・兵庫の強み・資源を生かす産業創出拠点の形成(元気な中小企業づくり)
 - ・中小企業の海外市場への直結化(マッチング支援など)
 - ・身近な課題解決から仕事を生み出す社会的起業の育成(兵庫の魅力を世界のブランドに)
 - ・兵庫ブランド戦略(地域のブランド化と多言語での発信)
 - ・兵庫の強みを生かしたツーリズムプログラム整備(多文化共生の地域づくり)
 - ・外国人学校と連携した外国人が暮らしやすい地域づくり
 - ・留学生の県内企業就職促進(人の立地戦略)
 - ・著名な研究者を核にした研究開発拠点の形成
 - ・文化面の都市機能(都市装置とソフトウェア)の充実

人材立県 世界に雄飛する兵庫人材を育成

- (人材育成戦略)
- ・起業が奨励される環境づくり(学生ベンチャー育成等)
 - ・国・公・私個性を生かした兵庫ならではの教育の展開
 - ・創造力を伸ばす人材育成(問題解決能力の向上等)(兵庫の人材を世界の人材に)
 - ・外国語教育と若武者修行による国際人材の育成
 - ・課題先進県として兵庫人材の国際貢献の推進
 - ・兵庫シニア海外協力隊の派遣(兵庫の知恵と経験が課題解決に貢献)
 - ・兵庫に集積する国際機関を通じた世界の課題解決支援(世界を先導する先進的取組モデル)
 - ・アジア・世界の見本になる先駆的取り組みの展開

地域ビジョン見直しの状況

	神戸地域	阪神南地域	阪神北地域	東播磨地域	北播磨地域
地域の特徴的変化・課題	<ul style="list-style-type: none"> ニュータウン全体の再生・活性化への取組み 港湾機能の優位性を軸とした経済活動が停滞 「デザイン都市・神戸」との連携（医療産業都市構想の推進、兵庫運河等の歴史・文化資源を活かした地域の活性化、ウォーターフロントへの都市機能の導入等による賑わいづくり、田園地帯での先進的都市農業の推進、六甲山麓地帯での自然環境の保全と活用） 	<ul style="list-style-type: none"> 水害など都市災害の頻発 世界レベルの企業の進出 大規模集客施設のオープン 阪神なんば線の開通による交流人口の増加 2市の中核市移行など行政体制の変化等 	<ul style="list-style-type: none"> 団塊の世代の地域回帰や元気な高齢者の活躍など市民活動のさらなる拡大 オールドタウン問題など少子高齢化の進行 既存商店街の空洞化など地域経済の活力低下 地域の歴史・文化・自然の再評価の活発化 	<ul style="list-style-type: none"> 大型商業施設の立地と既存商店街の衰退 社会不安につながる様々な事件の発生 いなみ野ため池ミュージアムにおける地域主体の活動強化 東播磨生活創造センター活用による参画と協働の展開と裾野拡大等 	<ul style="list-style-type: none"> 北播磨特有の課題： <ul style="list-style-type: none"> 地場産業の活性化 公共交通の利用増進（三木鉄道の廃線、神鉄粟生線利用者の激減）等
見直しの方向	<p>[現行ビジョン]</p> <p>将来像：人々が集い、喜びと感動が共有できる「楽しいまち・神戸」をめざそう</p> <p>めざす都市像：</p> <p>誰もが主役になれるまち - 市民自立都市・神戸</p> <p>世界に挑戦できるまち - ワタテヤ都市・神戸</p> <p>感動を分かち合い、癒やされるまち</p> <p>- ミュージック都市・神戸</p> <p>[改訂ビジョンの内容は今後検討]</p> <p>(参考) 下記の視点を具体的に追加することを検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心と安全のまちづくり 高齢者・障害者が安心して暮らせるまちづくり 子育てを地域で支える 青少年を地域で健やかに育てる 	<p>[現行ビジョン]</p> <p>基本理念：多様で個性のかつ自立性にあふれた市民が「新しい公」の領域を担いつつ、行政がこれを支援する枠組みのなかで、市民主体の幅広い社会経済活動が展開する「阪神市民文化社会」の創造</p> <p>行動目標：</p> <p>多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる</p> <p>自律と協働による暖かいコミュニティをつくる</p> <p>自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する</p> <p>豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する</p> <p>[改訂ビジョンの内容は今後検討]</p> <p>阪神地域ビジョンとして南北連携して点検・見直しを進める方向</p>		<p>[現行ビジョン]</p> <p>東播磨地域の夢：“ひょうごのハートランド”</p> <p>4つの願い：</p> <p>だれにも“心地いい”ハートランド</p> <p>いつでも“美しい”ハートランド</p> <p>いつも“楽しい”ハートランド</p> <p>どこよりも“力強い”ハートランド</p> <p>[改訂ビジョン]</p> <p>基本理念：</p> <p>水辺・ものづくりのまちで生きる</p> <p>4つの将来像の見直しの方向性</p> <p>豊かな水辺を守り、活かす東播磨づくり</p> <p>人・ものが交流し、にぎわう東はりまづくり</p>	<p>[改訂ビジョン]</p> <p>地域の夢：“ひょうごのハートランド”</p> <p>4つの目標</p> <p>交流が広がる</p> <p>生活の絆が深まる</p> <p>環境が持続する</p> <p>元気な産業が興る</p>

	中播磨地域	西播磨地域	但馬地域	丹波地域	淡路地域
地域の特徴的変化・課題	<ul style="list-style-type: none"> 旧姫路市とそれ以外の地域に分かれる傾向（中播磨地域全体としての一体感が不足） 姫路市民を中心に、城下町としての誇りを強く有している一方で、外部からの新たな発想による地域興しなどについては、ややもすれば、容易には受け入れにくい地域性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 市町合併 出る杭大会等参画と協働の進展 播磨自動車道、姫鳥線の開通等地域の交通基盤の整備 播磨科学公園都市のまちづくり 台風災害等の発生 小規模集落対策・県際交流等 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模集落の増加 コウノトリ野生復帰の進展や山陰海岸ジオパーク、鉱石の道、祭典20周年に向けた活動などの新たな地域発展の可能性 市町合併に伴い、新たな公としての地域自治協議会などによる住民主体の地域づくりへの可能性 	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の衰退 医師不足 ライフスタイルの変化などに伴う、田舎暮らしの見直し 恐竜・哺乳類化石等の地域資源を活かし、「都会に近い田舎」という地理的条件を背景にした交流の広がり 	<ul style="list-style-type: none"> 就業場所の不足による若年層の島外流出加速 農漁業の沈滞と後継者不足の深刻化 観光振興と環境保護の必要性の高まり 生活路線等島内公共交通ネットワークの脆弱化
見直しの方向	<p>[現行ビジョン]</p> <p>基本姿勢：一人ひとりの自己実現を大切に、地域でともに生きる</p> <p>6つの夢：</p> <p>生きがいをもって暮らそう</p> <p>住みなれた地域で支え合ってともに生きよう</p> <p>うるおいとにぎわいのある地域をつくらう</p> <p>[改訂ビジョン]</p> <p>基本理念：播磨の“みやこ”でともに生きる</p> <p>～播磨の“みやこ”を築く責任 播磨の“みやこ”で暮らすプライド～</p> <p>4つの柱</p> <p>共に支え合い、人がつながる 安全・安心 播磨の“みやこ”</p> <p>歴史が息づき、にぎわいが集う 交流の要衝播磨の“みやこ”</p> <p>世界に開かれ、地域に根ざす しごと息づく播磨の“みやこ”</p> <p>山・川・海が地域を潤す 環境に優しい播磨の“みやこ”</p>	<p>人と人が創る豊かな人間関係を広げよう</p> <p>人と自然の営みが調和した循環型社会をめざそう</p> <p>世界につながる創造的で活力ある社会をめざそう</p> <p>[改訂ビジョン]</p> <p>基本理念：光と水と緑でつなく - 元気・西播磨</p> <p>4つの夢</p> <p>人の輪社会（子育て、女性、コミュニティ、ICT 等）</p> <p>安心安全社会（高齢者、医療、防災 等）</p> <p>環境王国（循環型社会、森づくり 等）</p> <p>きらきら西播磨（地域資源、祭り文化、光都 等）</p>	<p>[現行ビジョン]</p> <p>めざすべき方向：～活力・交流・循環・協働～コウノトリ翔る郷</p> <p>4つの将来像：</p> <p>自立の郷 賑わいの郷</p> <p>癒しの郷 慈しみの郷</p> <p>[改訂ビジョン]</p> <p>めざすべき将来像等は変えず、内容で但馬らしさを打ち出すことを検討</p> <p>地域ビジョン実現への取組を具体的にイメージできるシンボルプロジェクトの設定を検討中</p>	<p>[現行ビジョン]</p> <p>理念：みんなで丹波の森</p> <p>目標：</p> <p>いのちを育む～自然の環～</p> <p>ひとをはぐくむ～人間の環～</p> <p>なりわいをはぐくむ</p> <p>～産業の環～</p> <p>[改訂ビジョンの内容は今後検討]</p>	<p>[現行ビジョン]</p> <p>理念：“人と自然の豊かな調和をめざす環境立島『公園島淡路』”</p> <p>目標：</p> <p>花いっぱい美しい島</p> <p>文化が広がる島</p> <p>人を育む島</p> <p>魅力ある産業を興す島</p> <p>安全で安心な島</p> <p>心あふれる交流の島</p> <p>[改訂ビジョンの内容は今後検討]</p>